

広聴

市民が様々な手法により、手軽に意見を行政に届けることで、
市政への参画を実感しているまち

広聴



広聴に
関するSDGsの
ゴール



主な取組

1 世代や生活スタイルの多様化にあわせた 広聴手法を整備します

デジタルツールの導入により、市民が世代や生活スタイルを問わず、行政への提案や要望を負担なく発信し、より市政へ参画できるよう、利便性の高い広聴手法を整えます。

2 行政と市民のコミュニケーションが可視化される 環境を整備します

市民からの意見や要望を継続的に収集し、行政に寄せられた提案や要望に対する市の対応状況を可視化する仕組みを構築することで、市民がより市政への参画を実感できる環境を整備します。